

認知症作業療法 活動報告（概要）

広島県作業療法士会では、社会貢献部内に認知症OT推進担当を設けている。認知症OT推進担当部員を中心に認知症生活行為支援指導者研修を運営し人材育成を軸とした「研修」、関係機関からの要請に基づいた会員の紹介などの連携、福祉祭りなどの活動を通じた啓発活動や相談を行う「地域支援」の活動を展開している。

研修

認知症OT推進担当部会で研修の年間テーマを決定し、テーマに沿って認知症生活行為支援指導者研修を実施している。本年度は年間3回、WEB開催での開催を予定している。



地域支援

- ・ 関係機関からの要請に応じた会員の紹介等、情報の提供や共有
- ・ 若年性認知症支援ネットワーク会議委員への会員派遣
- ・ 行政機関との連携による認知症カフェの運営への会員の派遣
→ 計11回述べ17名の派遣

認知症の人と家族の会との連携事業

認知症の人と家族の会広島支部の若年性認知症のつどい「陽溜まりの会」への会員の派遣を中心に連携を行っている。2023年度は県内3か所の「陽溜まりの会」へ計33回述べ61名の派遣を行った。2024年度も継続して会員の派遣を行っている。

広報活動

広報部との連携により、一般の方に向けての広報事業を行っている。自治体等で開催される健康まつりなどに参加し、認知症作業療法の紹介や、相談事業などを行っている。

